

# 2016年度 第3四半期決算

2017年1月27日  
富士電機株式会社

# 2016年度第3四半期(10-12月) 連結業績概要(対前年)

売上高は5セグメント全てで増収 営業損益は為替変動が影響したものの増益

(単位:億円)

	2015年度 3Q	2016年度 3Q	増減
売上高	1,818	2,037	220
営業損益	46	48	2
経常損益	55	83	28
親会社株主に帰属する 四半期純損益	40	49	9

(単位:円)

平均為替レートUS\$	121.50	109.30	-12.20
平均為替レートEURO	132.95	117.78	-15.17

### 売上高増減

海外子会社の為替換算差による増収	73
新規連結*による増収	8
需要増	138

### 営業損益増減

コストダウン	57	為替影響	-10
売上高増	23	価格ダウン	-46
		固定費増	-12
		生産減	-9
80		-78	

### 営業外損益増減

為替差損益	23
その他	3

(単位:億円)

### セグメント別

	2015年度 3Q		2016年度3Q		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
発電・社会インフラ	359	12	457	9	98	-3
産業インフラ	409	-1	459	12	50	12
パワエレ機器	517	16	539	16	23	0
電子デバイス	305	25	339	26	33	1
食品流通	224	1	243	-3	19	-4
その他	155	7	150	4	-5	-3
消去または全社	-152	-14	-150	-15	2	-1
合計	1,818	46	2,037	48	220	2

# 2016年度第3四半期累計(4-12月) 連結業績概要(対前年)

売上高は為替変動が影響したものの、成長戦略の諸施策並びに国内向け需要増により伸長  
 営業損益はコストダウン等を推進したものの、為替影響等により減少

(単位:億円)

	2015年度 3Q累計	2016年度 3Q累計	増減
売上高	5,361	5,553	192
営業損益	115	107	-8
経常損益	125	110	-15
特別損益	9	-2	-11
税金等調整前 四半期純損益	134	109	-26
法人税等	33	34	0
非支配株主に帰属する 四半期純損益	19	26	7
親会社株主に帰属する 四半期純損益	82	49	-33

(単位:円)

平均為替レート US\$	121.70	106.63	-15.07
平均為替レート EURO	134.36	118.02	-16.34

## 売上高増減

海外子会社の為替換算差による減収	-75
新規連結*による増収	29
需要増	238

## 営業損益増減

コストダウン	152	為替影響	-30
売上高増	48	価格ダウン	-117
		生産減	-29
		固定費増	-32
	200		-208

## 営業外損益増減

金融収支	-1 ( 11 → 10 )
持分法投資損益	2 ( -10 → -8 )
為替差損益	-12 ( 13 → 1 )
その他	4 ( -4 → 0 )
	-7 ( 10 → 3 )

## 特別損益増減

投資有価証券売却益	-13 ( 14 → 2 )
-----------	----------------

\*新規連結

- ・Reliable Turbine Services LLC
- ・富士電機リテールサービス(株)

# 2016年度第3四半期累計 セグメント別売上高・営業損益(対前年)①

(単位:億円)

	2015年度 3Q累計		2016年度 3Q累計		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
発電・社会インフラ	1,066	26	1,162	34	95	8
産業インフラ	1,067	-43	1,265	6	199	50
パワエレ機器	1,493	44	1,454	20	-39	-23

※2015年度3Q累計実績は、2016年度の事業組替を反映し、表示しています。

## ■ 発電・社会インフラ

### 売上高95億円増加、営業損益8億円増加

- ・発電プラント分野は、水力発電設備の大口案件が増加したものの、太陽光発電システムの減少により減収減益
- ・社会システム分野は、スマートメータの増加により増収増益
- ・社会情報分野は、公共分野の大口案件増加、文教分野の増加により増収増益

## ■ 産業インフラ

### 売上高199億円増加、営業損益50億円増加

- ・変電分野は、国内の産業向け大口案件が寄与したことにより、増収増益
- ・産業プラント分野は、国内の省エネ、更新需要が堅調に推移したこと、国内及び海外のデータセンター向け等の新規ソリューション事業の増加により増収増益
- ・産業計測機器分野は、国内更新需要が堅調に推移したことにより増収増益
- ・設備工事分野は、国内の大口電気設備工事が寄与し、増収増益

## ■ パワエレ機器

### 売上高39億円減少、営業損益23億円減少

\*為替影響

売上高:-36 営業損益:-12

- ・ドライブ分野は、鉄道車両用電機品の海外大口案件減少及び為替影響により減収、売上高の減少及び為替影響、海外生産拠点への先行投資や開発費の増加により減益
- ・パワーサプライ分野は、海外における盤事業は堅調に推移したものの、メガソーラー向けパワーコンディショナの需要減少及び為替影響により減収、原価低減等の推進により営業損益は前年同期と同水準
- ・器具分野は、原価低減等を推進したものの、工作機械をはじめとする機械セットメーカーの需要減少及び為替影響により減収減益

# 2016年度第3四半期累計 セグメント別売上高・営業損益(対前年)②

(単位:億円)

	2015年度 3Q累計		2016年度 3Q累計		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
電子デバイス	939	74	915	58	-24	-16
食品流通	771	39	738	17	-34	-22
その他	469	18	433	15	-36	-3
消去または全社	-445	-42	-413	-43	31	-1
合計	5,361	115	5,553	107	192	-8

※2015年度3Q累計実績は、2016年度の事業組替を反映し、表示しています。

## ■ 電子デバイス

### 売上高24億円減少、営業損益16億円減少

- ・半導体分野は、自動車分野は堅調に推移し、産業分野及び情報電源分野は需要回復が見られ増収となったものの、為替影響等により減益
- ・ディスク媒体分野は、市況悪化に伴う需要減少及び為替影響により減収減益

\*為替影響

売上高:-26 営業損益:-18

## ■ 食品流通

### 売上高34億円減少、営業損益22億円減少

- ・自販機分野は、国内市場の業界再編に伴う需要減少及び中国市場の立ち上がり遅れにより減収減益
- ・店舗流通分野は、コンビニエンスストア向け設備機器の需要増加により増収、機種構成差等により減益

# 2016年度第3四半期累計 売上高〔国内/海外・地域別〕(対前年)

国内は発電・社会インフラ、産業インフラを中心とした需要増により増収  
 海外は為替換算差影響(-74億円)を主因に減収

(単位:億円)

	2015年度 3Q累計	2016年度 3Q累計	増減		増減
			実質	為替 影響	
国内	3,768	4,041	274	-1	273
海外	1,592	1,511	-7	-74	-81
アジア他	714	753	67	-28	39
中国	661	532	-93	-36	-129
欧州	122	124	9	-7	2
米州	95	102	10	-3	7
合計	5,361	5,553	267	-75	192

■ 国内

【発電・社会インフラ】 発電プラント、社会システムの増  
 【産業インフラ】 変電、産業プラント、設備工事の増  
 【パワエレ機器】 パワーサプライの減

■ アジア

【発電・社会インフラ】 発電プラントの減  
 【産業インフラ】 変電、産業プラントの増  
 【パワエレ機器】 パワーサプライの増  
 【電子デバイス】 ディスク媒体の商流変更による増

■ 中国

【電子デバイス】 半導体の増  
 ディスク媒体の商流変更による減  
 【食品流通】 自販機の減

# 2016年度第3四半期末 連結貸借対照表

## 資産の部

	16/3/31	16/12/31	増減
現金及び預金	310	329	19
売上債権	2,584	2,168	-416
棚卸資産	1,451	1,783	332
その他	594	626	31
流動資産 計	4,939	4,905	-34
有形固定資産	1,765	1,751	-14
無形固定資産	204	210	6
投資その他の資産	1,545	1,914	369
固定資産 計	3,513	3,874	361
繰延資産	1	1	0
資産 合計	8,454	8,781	327

## 負債、純資産の部

(単位:億円)

	16/3/31	16/12/31	増減
買入債務	1,604	1,489	-115
金融債務	1,847	2,113	266
その他負債	2,392	2,348	-44
負債 合計	5,844	5,951	107
資本金	476	476	-
資本剰余金	467	460	-8
利益剰余金	1,321	1,302	-19
自己株式	-72	-72	-0
株主資本	2,192	2,166	-27
その他の包括利益累計額	112	352	240
非支配株主持分	306	313	7
純資産 合計	2,610	2,830	220
負債・純資産 合計	8,454	8,781	327
自己資本比率(%)	27.3	28.7	1.4
ネット金融債務残高	1,539	1,786	247
ネットD/Eレシオ(倍)	0.7	0.7	-

# 2016年度通期 連結業績予想(対前回業績予想)

通期業績予想は据え置き  
 電子デバイス・食品流通の予想を見直し

(単位:億円)

	2016年度 通期		増減
	16/10/27 予想	17/1/26 予想	
売上高	8,200	8,200	0
営業損益	450	450	0
経常損益	430	430	0
親会社株主に帰属する 当期純損益	270	270	0

第4四半期の為替レート

為替レートは前回決算発表から変更なし

	US\$	EURO	RMB
為替レート	¥100	¥110	¥15.3
為替感応度(億円)*	0.4	0.1	0.5

\*営業損益ベース

US\$、EUROは1円変動影響、RMBは1%変動影響

(単位:億円)

セグメント別

	2016年度 通期				増減	
	16/10/27予想		17/1/26予想		売上高	営業損益
	売上高	営業損益	売上高	営業損益		
発電・社会インフラ	1,835	111	1,835	111	0	0
産業インフラ	2,180	151	2,180	151	0	0
パワエレ機器	2,041	89	2,041	89	0	0
電子デバイス	1,110	59	1,116	66	6	8
食品流通	1,129	80	1,102	70	-27	-10
その他	576	22	585	23	9	1
消去または全社	-672	-61	-659	-60	13	1
合計	8,200	450	8,200	450	0	0



# 2016年度通期 連結業績予想(対前年)

(単位:億円)

	通期		増減
	2015年度 (実績)	2016年度 (17/1/26予想)	
売上高	8,136	8,200	64
営業損益	450	450	0
経常損益	456	430	-26
親会社株主に帰属する 当期純損益	306	270	-36

## 第4四半期の為替レート

為替レートは前回決算発表から変更なし

	US\$	EURO	RMB
為替レート	¥100	¥110	¥15.3
為替感応度(億円)*	0.4	0.1	0.5

\*営業損益ベース

US\$、EUROは1円変動影響、RMBは1%変動影響

(単位:億円)

セグメント別	2015年度(実績)		2016年度(17/1/26予想)		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
発電・社会インフラ	1,755	97	1,835	111	81	13
産業インフラ	1,994	112	2,180	151	187	39
パワエレ機器	2,088	94	2,041	89	-47	-5
電子デバイス	1,202	98	1,116	66	-86	-31
食品流通	1,100	80	1,102	70	2	-11
その他	626	23	585	23	-41	0
消去または全社	-629	-55	-659	-60	-30	-5
合計	8,136	450	8,200	450	64	0

※2015年度通期実績は、2016年度の事業組替を反映し、表示しています。

1. 本資料は法律に基づく監査手続の対象外であり、本説明会の時点において、法律に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。
2. 本資料および本説明会に含まれる予想値および将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性および事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
3. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘するものではありません。
4. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。